

平成29年度 再生可能エネルギーセミナー

再生可能エネルギー普及に向けた 東京都環境公社と東京都の取組 ～環境先進都市・東京の実現に向けて～

平成29年10月18日



クール・ネット東京

公益財団法人東京都環境公社
東京都地球温暖化防止活動推進センター
(クール・ネット東京)



1 スマートエネルギー都市の実現

2 3R・適正処理の促進と
「持続可能な資源利用」の推進

3 自然豊かで多様な生きものと共生できる
都市環境の継承

4 快適な大気環境、良質な土壌と水循環の確保

5 環境施策の横断的・総合的な取組

⇒ 「世界一の環境先進都市・東京」の実現



1 スマートエネルギー都市の実現

①省エネルギー対策・エネルギーマネジメント等の推進

②再生可能エネルギーの導入拡大

③水素社会実現に向けた取組



再生可能エネルギーの導入拡大

あるべき姿

再生可能エネルギーの導入が拡大し、都市活動を支える主要なエネルギーの一つとして活用されている

目標

- 都内の再生可能エネルギーによる電力利用割合を、
2024年までに20%程度、2030年までに30%程度に高める
- 都内の太陽光発電設備導入量を、
2024年までに100万kW、2030年までに130万kWに高める
- 地中熱等の熱エネルギーの有効性に関する普及啓発を図り、都内で
の導入を進める



東京の特性を踏まえた導入拡大を推進

【東京の特性】

- 多くの建物が集積し、太陽光発電設備等のポテンシャルがある
- 地価が高く、大規模発電設備の設置は困難
- 都市開発が進んでいる

普及拡大に向けた取組

- 太陽エネルギーの利用拡大
- 都市型の再生可能エネルギー等の利用促進
- 地産地消型の再生可能エネルギーの導入拡大 など



東京ソーラー屋根台帳

- 都内にあるそれぞれの建物がどのくらい太陽光発電システムや太陽熱利用システムに適しているのか一目で分かるWEBマップ
- 屋根の傾斜や日陰の影響を考慮して分析
- 簡単操作・住所検索にも対応

建物をクリックするとポテンシャルを表示

おうちの屋根をチェックやね！
東京ソーラー屋根台帳 (ポテンシャルマップ)

太陽光発電 太陽熱利用

↑上のタブによる選択で太陽光発電と太陽熱利用の切替えが可能です。

太陽光発電適合度

☀️ 適
🟡 条件付き適

ポテンシャル ON/OFF

ポテンシャルの算出方法を確認する
地図の操作マニュアルはこちら
※色のついた屋根をクリックするとポテンシャルが表示されます。

場所を検索: 検索
場所を入力

Topへ 印刷

Copyright© Tokyo Environmental Public Service Corporation. All Rights Reserved

≪日当たりの良さ≫		
適合度(年間予測日射量)	適 (1300 kWh/m ² ・年)	
≪ポテンシャル≫		
太陽光発電システム	設置可能システム容量(推定)	4.0 kW
	年間予測発電量	3978 kWh/年
	一般家庭の電力需要量換算	0.7 世帯分
	年間予測CO2削減量	1.5 tCO2/年
≪建物データ≫		
建物ID	〇〇〇〇〇	
算出対象屋根面積	40.0 m ²	
注: 上記のデータは、シミュレーションに基づく理論値であり、実際に導入した時の設置効果を保証するものではありません。設置をご検討の際は、設置に適した屋根面や設置方法等について、設置事業者等にご相談ください。		
太陽熱利用システムは太陽光発電システムよりも小さい屋根面積でも設置可能です。		
太陽熱利用ポテンシャルもご確認下さい。		

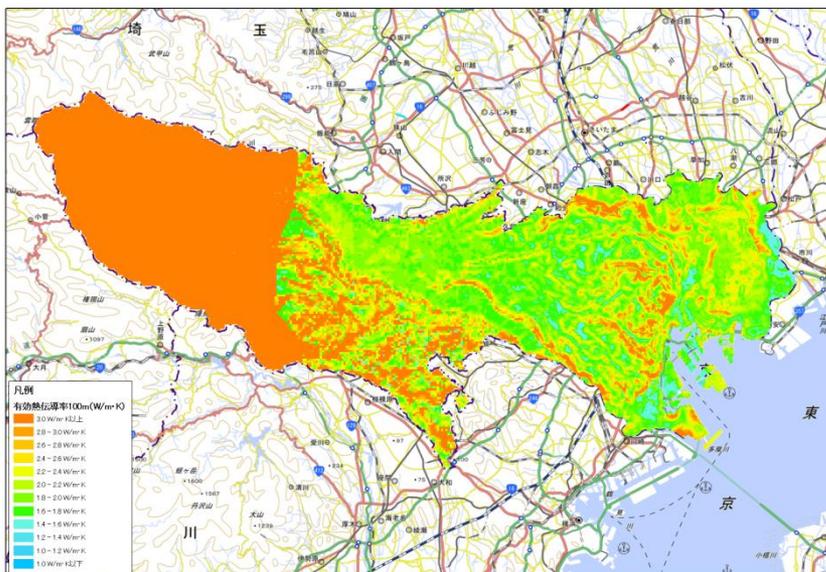
東京ソーラー屋根台帳(ポテンシャルマップ) (<http://tokyosolar.netmap.jp/map/>) で公開中



東京地中熱ポテンシャルマップ

○年間を通して変化の少ない地中の温度を活用する地中熱は、天候や時間帯に影響されず、都内のどこでも利用できる再生可能エネルギー

＜東京地中熱ポテンシャルマップ＞ 環境局ウェブサイト上で公開



地中熱ポテンシャルマップ画面

＜地中熱ポテンシャルマップの特徴＞

- 地中熱ポテンシャルを50m・250mのメッシュで地図上に表示
- 地質情報、地下水位等から解析した採熱可能量の目安をメッシュごとに色分け
- 建物用途ごとに必要となる熱交換器の本数の目安も表示

http://www.kankyo.metro.tokyo.jp/energy/renewable_energy/ne2/tichumap/index.html

○都の保有する地質情報等を基に、都内における地中熱ポテンシャルを整理し
採熱可能量の目安を分かりやすくマップ化



地産地消型の再生可能エネルギーの導入拡大

地産地消型再生可能エネルギー導入拡大事業

○民間事業者が実施する、自家消費型の再生可能エネルギー発電等設備（太陽光発電等）や熱利用設備（地中熱・太陽熱等）の導入に対してその経費の一部を補助

- 予算規模 …… 約24億円
- 事業年度 …… 平成28～31年度

補助対象設備	
再エネ発電等設備	太陽光発電、風力発電、地熱発電、小水力発電 バイオマス発電、再エネ発電設備と併せて導入する蓄電池
再エネ熱利用設備	地中熱、温度差熱、バイオマス熱、太陽熱

補助対象者	補助率	上限額
中小企業等	対象経費の1/3以内 (国等補助と併用する場合、合計2/3以内)	5,000万円
その他	対象経費の1/6以内 (国等補助と併用する場合、合計1/2以内)	2,500万円



自立型ソーラースタンド 普及促進事業

バス停留所ソーラーパネル等 設置促進事業

- 災害時にもスマートフォン等への充電や照明点灯が可能な自立型ソーラースタンドを避難場所となる公共施設等に設置する区市町村に対し、その対象経費を補助。



- バス停留所上屋にソーラーパネルと蓄電池を同時に整備するバス事業者等に対し、その対象経費を助成。





ソーラーカーポート普及促進モデル事業

○ 駐車場の上部空間を利用した太陽光発電の普及拡大を図るため、ソーラーカーポートを導入するモデル事業

- ① 若洲ゴルフリンクス駐車場(20kW程度) ② 八王子給水事務所(15kW程度)



導入検討に役立つ事業報告書を[クール・ネット東京ウェブサイトで公表中!](https://www.tokyo-co2down.jp/action/efforts-renewable/solar_car/index.html)

https://www.tokyo-co2down.jp/action/efforts-renewable/solar_car/index.html



スマートエネルギー都市の実現に向けたその他の取組

省エネルギー等の推進

【家庭向け】

- 家庭におけるLED省エネムーブメント促進事業
- 既存住宅の高断熱窓導入に係る費用補助
- 家庭の省エネアドバイザー制度(無料) など

【事業所向け】

- 中小テナントビルにおけるグリーンリース普及に係る補助
- 中小規模事業所向け省エネ診断(無料) など

水素エネルギーの利用拡大

- 燃料電池自動車・外部給電機器の購入補助
- 水素ステーション設備等の導入・運営補助
- 燃料電池バスの導入補助 など

エコサポート2017



受付にて配布中

ご家庭や事業所向けの
環境関係の補助制度等を紹介しています。

ご静聴ありがとうございました

